



都城市長

長 峯 誠

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまには、輝かしい希望に
満ちた新年をお迎えのこととお喜び申
上げます。

昨年は、本市においても口蹄疫によ
る患畜が発生しましたが、畜産農家や
市民の皆さんの一丸となった対応が功
を奏し、1件の発生にとどめることが
できました。終息後は、畜産業や地域
経済も含めた復興という大きな課題に
取り組んでまいりました。また、7月

の西岳・山田地区を襲った集中豪雨は、
人命や住宅などに甚大な被害をもたら
しましたが、現在、復旧に向け第一歩
を踏み出したところでです。

さて、これからの地方自治体は、地
方分権の進展や人口減少を前提として
地域づくりを進めていくことが求めら
れています。そのためには、自治体の
責任で施策を進め、行財政改革を着実
に推進し、地域の優れた資源を有効に
活用していく必要があります。

そのような中、本市では、健康医療
ゾーンと雇用創出ゾーンを核とするサ
ブシティ構想を推進しており、今後も
緊急医療体制の整備や雇用の創出に向
けた取り組みを行ってまいります。

そして、いよいよ悲願の都城志布志
道路が、市内の一部区間で供用開始と
なるほか、都城広域定住自立圏構想や
環霧島会議といった県境を越えた広域
的な連携による活動もさらに充実させ
てまいります。

今年も選択と集中を基本に市政を進
め、南九州のリーディングシティとし
てさらなる発展を期してまいります。
この一年が、市民の皆さまにとりまし
て素晴らしい年となりますように心よ
りお祈り申し上げ、年頭のあいさつと
いたします。



山之口町自治区長
轟木 休五

明けましておめでとうございま
す。現在、山之口小学校の校舎改築
や大規模改造を進めており、23年
度の完成が楽しみです。施設の充
実とともに児童生徒を温かく見守
る地域づくりや、さらなる地域振
興を目指し努力してまいります。
本年が皆さまにとって良い年にな
りますようお願いいたします。



高城町自治区長
黒川 純一

新年明けましておめでとうござ
います。今年も、新都市が誕生
して6年目を迎え、地域自治区制
度も最終年となります。
今年1年間自治区長任期の集大成
として新市の均衡ある発展に精
一杯努めたいと思います。
本年が皆さまにとりまして幸多
い年になりますようお願い申し上
げます。

心算



都城市議会議長 東口良仲

明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、すがすがしい新春をお迎えのことと存じます。本市議会は昨年2月、34名で新たに出發し、私、東口良仲が第3代議長に、永山透議員が第5代副議長に就任し、議員各位の協力を得て円滑な議会運営に努めてまいりました。

市民の皆さまには、これまで市政、市議会に対し、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

振り返りますと昨年は、近年まれにみる災害に見舞われ、市民生活に多大な影響のあった一年でありました。加えて、景気の停滞や、厳しい雇用情勢が依然として続いております。

このような情勢下では、市政の取り組みべき課題も、災害復興や景気・雇用対策はもとより、都市基盤整備、健康・医療・福祉・教育・環境対策など多岐にわたっております。

市議会に対しても、さまざまな要望が寄せられておりますが、厳しい財政状況の折、早急に解決できない課題も多々残されています。このような現状と課題を見据え、市民の皆さまが安心・安全かつ快適に暮らせるよう、均衡あるまちづくりを目指し、知恵を絞り全力で取り組んでまいります。

また、市議会が市民の皆さまの負託に応え、持てる監視機能と政策立案機能を十分に発揮するために、議員一人一人が責務を自覚し、議員活動にまい進するとともに、開かれた市議会を目指して、議会改革にも積極的に取り組んでまいります。

年頭に当たり、本年が明るく希望に満ちた年になりますとともに、市民の皆さまのご健康とご多幸を心からお祈りし、新年のあいさついたします。



山田町自治区長
蔵満 勇

新年明けましておめでとうございます。昨年は口蹄疫や豪雨災害など大変な年でありました。山田地区は、豪雨による被害が大きく、現在、復旧作業を進めております。一方、昨年完成した「家族湯」は好評で多くの方に利用されています。本年が皆様にとって良い年となりますようお祈りいたします。



高崎町自治区長
佐藤 忠房

新年明けましておめでとうございます。昨年は、口蹄疫の発生という思いもかけない事態の中で多くの皆さまに温かいご協力ご支援を頂き本当にありがとうございます。年ごとに合併の一体性が進んでいると思いますが、今年こそ災害もなく力強い1年が進展することを期待し、皆さまのご多幸をお祈りいたします。



回顧録 2010

2010年は
6月の口蹄疫の発生、
7月の西岳・山田地区の
豪雨災害と立て続けに暗い
出来事が起こりました。
特に口蹄疫は、
本市の基幹産業である
畜産をはじめ、
あらゆる業種にダメージを与え
市全体に暗く大きな影を
落としました。
しかしながらそんな中でも、
都城島津邸のオープンや
霧島山一帯の日本ジオパークの
認定、宮崎シャイニングサング
ズのbjリーグ参入など
本市の観光・経済面に
明るい兆しが見え始めた
一年でもありました。

◎問い合わせ

秘書広報課 ☎23-33174

2010年の主な出来事

1月 ◎都城市長選挙で長峯誠市長が再選

2月 ◎女子プロ野球京都アストドリームスに川畑亜沙美選手入団

3月 ◎かかしの里ゆぽっぽ家族湯オーブン

◎村づくりコンクールで笛水地区が大賞

◎市内各地区でまちづくり協議会発足

◎高崎健康福祉センター完成

◎都城島津邸オープン

◎名譽市民堀之内久男さん死去

4月 ◎南九州大学が都城キャンパスへ完全移転

◎市で初めての小中一貫校、笛水小中学校開校

◎都城泉ヶ丘高校附属中学校開校

◎市場の駅開業
◎中村光輝さん県内初のウェイクボードプロ選手に

5月 ◎マンゴー初出荷

街頭インタビュー



宮川翔次さん

昨年は2度、サッカーの全国大会に出場。チームの仲間たちと最高の思い出ができ、全国のレベルの高さも知りました。Jリーガーを目指し、今年から高校サッカーで頑張ります。



江藤勇蔵さん

昨年は、一人で試行錯誤しながら品質の良いマンゴーを作ることができました。今年は、昨年以上に「太陽のタマゴ」を出荷し、一緒にマンゴー作りをする仲間を増やしたいです。



木田浩二さん

昨年は、7年前から始めたブドウ栽培が実を結び、すべて地元産の香り高いワインが完成。今年は、このワインを市の特産品の肉などと楽しんでもらえるように頑張りたいです。



藤岡ゆいさん

昨年は、中学校の受験に始まり、無事に入學と、心に残る一年でした。今年は、いよいよ初めての後輩ができます。後輩に尊敬してもらえるように頑張りたいと思います。



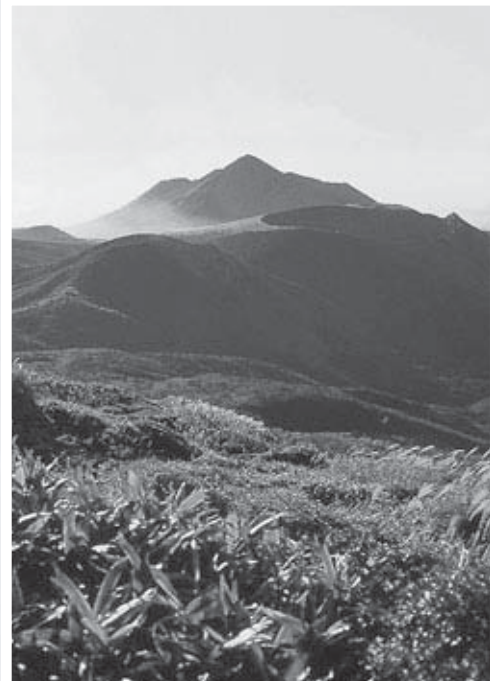
10月 bjリーグ、宮崎シャイニングサンズ参戦



7月 西岳・山田地区に集中豪雨で甚大な被害



3月 都城島津邸オープン



9月 霧島山一帯が日本ジオパークに認定される



10月 都城島津の至宝展

2010 都城市の10大ニュース

- 第1位 都城市内で口蹄疫発生
- 第2位 大丸センターモール閉店
- 第3位 西岳・山田地区に集中豪雨で甚大な被害
- 第4位 都城島津邸オープン
- 第5位 都城市長選挙で長峯誠市長が再選
- 第6位 bjリーグ、宮崎シャイニングサンズ参戦
- 第7位 南九州大学が都城キャンパスへ完全移転
- 第8位 都城泉ヶ丘高校附属中学校開校
- 第9位 霧島山一帯が日本ジオパークに認定される
- 第10位 プレミアム商品券発売

- 6月
 - ◎ 都城市内で口蹄疫発生
 - ◎ 都城市特派大使の長友佑都選手ワールドカップで大活躍
- 7月
 - ◎ 西岳・山田地区に集中豪雨で甚大な被害
 - ◎ 都城市事業担当副市長に野村秀雄氏就任
- 8月
 - ◎ 全国高校総合文化祭開催
 - ◎ プレミアム商品券発売
 - ◎ 都城ミュージカルクラブ初公演
- 9月
 - ◎ 都城市サブシティ構想沖水地区を候補地に選定
 - ◎ 都城で子牛競り市再開
 - ◎ 霧島山一帯が日本ジオパークに認定される
- 10月
 - ◎ 大丸センターモール閉店
 - ◎ bjリーグ、宮崎シャイニングサンズ参戦
 - ◎ 都城ワイナリー初仕込み
 - ◎ 都城志布志道路早期完成を求め5万人が署名
- 11月
 - ◎ 西都城駅前通り整備完了
 - ◎ 名誉市民故郷之内久男さんの都城市葬
 - ◎ キッズボンパク開催

財政状況

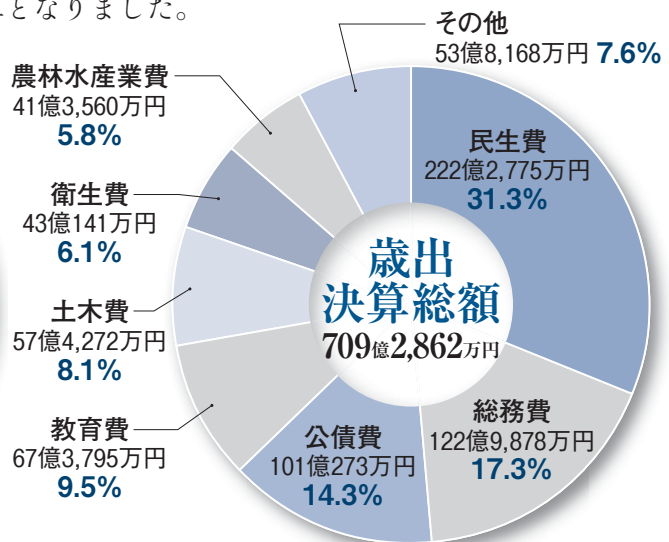
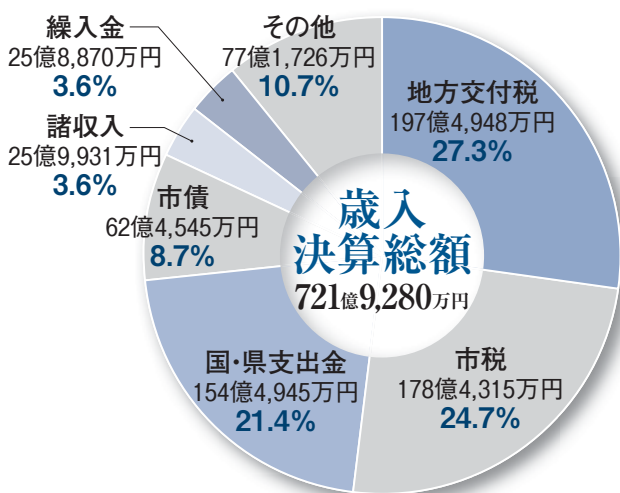


市では、皆さんの納めた税金がどのように使われているかをお知らせするため、年2回財政状況を公表しています。今回は、平成21年度の決算状況と平成22年度の予算（9月補正時点）をお知らせします。

◎問い合わせ 一般会計・特別会計について 財政課 ☎23-2113
 水道事業について 水道局業務課 ☎23-4510

平成21年度一般会計決算

形式収支で12億6,418万円の黒字、平成22年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支では10億9,619万円の黒字決算となりました。



会計名	平成21年度決算状況		平成21年度末市債の状況			
	歳入	歳出	市債残高	交付税措置額	実質負担額	
一般会計	721億9,280万円	709億2,862万円	798億4,573万円	519億9,053万円	278億5,520万円	
特別会計	食肉センター	1億1,393万円	1億1,393万円	9億9,289万円		9億9,289万円
	下水道事業	41億9,601万円	41億9,601万円	244億5,857万円	116億9,359万円	127億6,498万円
	国民健康保険	213億4,667万円	213億 940万円			
	後期高齢者医療	16億1,172万円	16億 386万円			
	公設地方卸売市場事業	1億2,899万円	1億2,899万円	1億4,738万円		1億4,738万円
	老人保健	1億2,363万円	1億2,363万円			
	農業集落下水道事業	6億1,377万円	6億1,377万円	52億5,731万円	30億1,794万円	22億3,937万円
	整備墓地	3,357万円	3,357万円	3億2,651万円		3億2,651万円
	都市開発資金	4,576万円	4,576万円	275万円		275万円
	介護保険	129億8,912万円	129億8,878万円			
	御池簡易水道事業	5,839万円	4,836万円			
	簡易水道事業	2億5,225万円	2億3,622万円	6億5,214万円	1億4,149万円	5億1,065万円
	電気事業	2,560万円	2,371万円			
	山之口総合交流活性化センター	8,505万円	8,505万円	2億4,008万円	2億1,003万円	3,005万円
高城健康増進センター等管理事業	1億7,266万円	1億7,266万円	3億9,814万円	2億 490万円	1億9,324万円	
合計	417億9,712万円	417億2,370万円	324億7,577万円	152億6,795万円	172億 782万円	
企業会計	水道事業（収益的）	23億5,907万円	20億 383万円	94億3,594万円		94億3,594万円
	水道事業（資本的）	16億3,243万円	16億3,243万円			

※交付税措置額とは、市債残高のうちその償還について、国が地方交付税に算入するとした額です

都城市の家計簿

(平成21年度一般会計決算を、月額30万円の家計に置き換えると…)

収入

支出

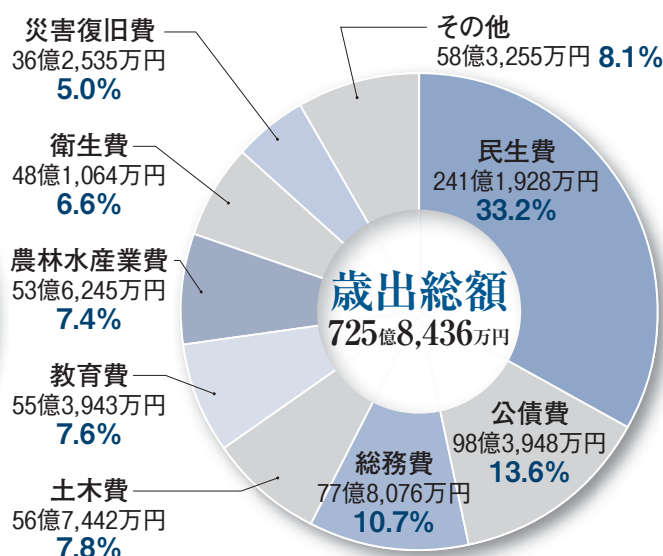
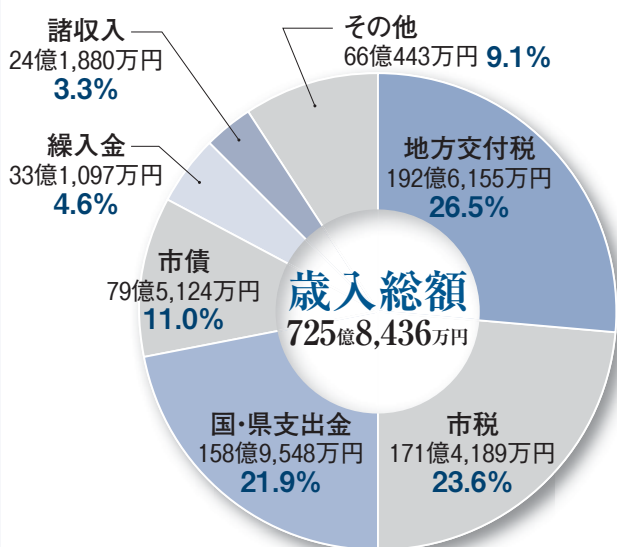
項目	金額	割合
給料(地方税など)	88,454円	29.5%
子どもからの仕送り(地方交付税)	82,070円	27.4%
その他の収入(使用料、手数料など)	22,764円	7.6%
親戚などからの援助(国・県支出金)	64,200円	21.4%
前月分繰り越し(繰越金)	5,801円	1.9%
預貯金の取り崩し(繰入金など)	10,758円	3.6%
新たな借金(市債)	25,953円	8.6%

項目	金額	割合
食費(人件費)	49,727円	16.6%
保険料や医療費(扶助費)	53,714円	17.9%
ローン返済(公債費)	41,982円	14.0%
その他の生活費(維持補修費など)	93,893円	31.3%
預貯金へ(積立金)	10,537円	3.5%
家屋の増改築(投資的経費)	44,893円	15.0%
※5,254円(1.7%)は翌月に繰り越し		

※市の財産や損益、現金の流れ、資産の変動などをまとめた財務書類をホームページで公表しています

平成22年度一般会計予算(9月補正時点)

当初予算と比較して、63億3,436万円の増となっています。



用語解説

【歳入】

■地方交付税／国税のうち所得税や法人税、酒税、消費税、たばこ税の一定割合を国が地方へ再配分する税

■市税／個人・法人市税や固定資産税、軽自動車税など

■国・県支出金／特定の目的の事業に充てるための国や県からの補助金など

■市債／建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金

■繰入金／一般会計や特別会計、基金などの会計間の資金のやりとり

【歳出】

■民生費／高齢者や障がい者、子どもなどの福祉全般の経費

■総務費／選挙や戸籍、徴税、市庁舎管理などの経費

■公債費／市債を返済するための経費

■教育費／教育や文化財保護、スポーツ振興などの経費

■土木費／道路や公園整備、住宅管理などの経費

■農林水産業費／農業や林業、水産業などの経費

■衛生費／清掃や保健衛生などの経費

■一般会計／道路整備やごみ収集、福祉サービスの提供などの事業を行うための会計

■特別会計／介護保険事業や国民健康保険事業など、特定の収入(保険料や使用料など)でその仕事の支出を賄う会計

■企業会計／その仕事自体に収益(使用料)があり、その収益で支出を賄う独立採算の会計

■形式収支・実質収支／形式収支は歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた額、これから翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いたものが実質収支